

「みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ 2024」 報道関係者向け記者発表会を7/9（火）に開催

東北芸術工科大学（山形市上桜田／学長：中山ダイスケ）が主催する「みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ 2024」のプログラム詳細を説明する報道関係者向け記者発表会を7/9（火）に開催します。



第6回目の開催となる今回の山形ビエンナーレは、初めて蔵王温泉と東北芸術工科大学を会場に実施します。長きにわたり人びとの心身を癒し、いのちを育む場所として歴史に刻んできた蔵王温泉で開催するビエンナーレのテーマは「いのちをうたう」。「温泉地でのアート体験により心身の健康を回復する」というコンセプトのもと、「9/1（日）～16（月・祝）の会期中には、様々な展覧会やイベントを蔵王温泉街の各所で展開します。

開催に先立ち、報道関係者様向けの記者発表会を7月9日（火）に開催し、コンセプトやプログラム詳細、見どころなどについてご説明いたします。本件を多くの方にお知らせしたく、取材・広報のお願いを申し上げます。

◎報道関係者向け記者発表会

開催日時：2024年7月9日（火）13時00分～

集合場所：東北芸術工科大学 本館6階 第1会議室

申込方法：別添の申込書をファックス、またはメールにて、法人企画広報課までお申し込みください。

記者発表会次第

13:00～13:05	主催者挨拶	中山ダイスケ（学長 / 総合プロデューサー）
13:05～13:10	芸術監督挨拶	稲葉俊郎（芸術監督）
13:10～13:25	山形ビエンナーレ 説明	小金沢智（総合キュレーター）
13:25～13:30	関連企画「夏芸大」説明	中山ダイスケ
13:30～13:35	質疑応答、フォトセッション	
13:35～13:40	囲み取材	

◎「みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ 2024」概要

テーマ：いのちをうたう

会場：蔵王温泉、東北芸術工科大学

会期：2024年9月1日（日）～16日（月・祝）

参加料：無料／一部有料プログラムあり

【WEB サイト】<https://biennale.tuad.ac.jp>

◎山形ビエンナーレ 2024 の見どころ

蔵王温泉が会場に！

蔵王温泉を会場に、「歌人 斎藤茂吉の歌碑」を巡る周遊型展覧会や、「鳴の谷地沼」を舞台にしたアートイベント、「蔵王体育館」や「酢川温泉神社」・「旅館や店舗」での展覧会など、多彩なプログラムが展開されます。蔵王温泉で大規模な芸術祭が開催されるのは、今回が初めてのこととなります。

主な4つのプロジェクト

1. 周遊型展覧会+パフォーマンス「ひとひのうた」@蔵王温泉、東北芸術工科大学

蔵王温泉街に整備されている「歌人 斎藤茂吉 蔵王文学のみち」の「湯の歌碑めぐり」のルートを周遊し、複数会場での展覧会と多様性をテーマとしたダンスパフォーマンスを展開するプロジェクト。

2. アートイベント「山と土と茶と」@蔵王温泉

「鳴の谷地沼」を会場に、音楽、食、茶、農、パフォーマンス、眠りが一体となったアートイベント。蔵王の美しい景色が一望できる沼の畔で、子どもから大人まで楽しめる体験型プログラムです。

3. 展覧会 現代山形考「山はうたう」@東北芸術工科大学

民族・博物資料と現代アート作品によって、さまざまな角度から「山形らしさ」を探り、時代背景とともに多様に変遷する蔵王のすがたを辿る展覧会。

4. 学び&ワークショップ企画「夏芸大」@東北芸術工科大学

山形ビエンナーレ関連企画として、一般社会人の方々に向けた講座やワークショップを開催。芸工大が誇る各分野のプロクリエイターと教授陣が、40種類の多様なアート&デザインの講座を開講（山形ビエンナーレとは会期が異なります）。

お問い合わせ：東北芸術工科大学 法人企画広報課 TEL：023-627-2246 FAX：023-627-2154

Email: public@aga.tuad.ac.jp

山形ビエンナーレ 2024
報道関係者向け記者発表会 7/9 (火) 13:00～

参加申込書

FAX : 023-627-2081

※7月8日(月) 17:00 までにご返信ください

参加

御社名 _____
代表者氏名 _____
携帯番号 _____
メールアドレス _____ @ _____
参加人数 _____ (人)